

#### 4)「阿蘇・竹田ブランド観光地域づくり推進事業」のKPI 下方修正について

##### 【数値目標】変更前

K P I	事業開始前 (現時点)	2019年度 増加分 1年目	2020年度 増加分 2年目	2021年度 増加分 3年目	2022年度 増加分 4年目	2023年度 増加分 5年目	KPI 増加 分の 累計
外国人宿泊客 数(人)	194,886	5,000	10,000	20,000	10,000	10,000	55,000
実績 見込み額は下線	194,886	-27,334	-151,428	<u>20,000</u>	<u>74,595</u>	<u>139,191</u>	
外国人対応可 能施設(件)	10	10	10	10	10	10	50
実績 見込み額は下線	10	15	10	<u>10</u>	<u>10</u>	<u>10</u>	<u>55</u>
外国人向け滞在プ ログラム数(件)	0	0	4	4	4	4	16
実績 見込み額は下線	0	0	15	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>27</u>
国内宿泊客数 (人)	666,086	-2,612	-279,474	116,000	150,000	150,000	133,914
実績 見込み額は下線	666,086	-2,612	-326,704	<u>116,000</u>	<u>150,000</u>	<u>150,000</u>	

##### 【数値目標】変更後

K P I	事業開始前 (現時点)	2019年度 増加分 1年目	2020年度 増加分 2年目	2021年度 増加分 3年目	2022年度 増加分 4年目	2023年度 増加分 5年目	KPI 増加 分の 累計
外国人宿泊客 数(人)	194,886	5,000	10,000	□49,000	60,000	80,000	6,000

(変更理由)

現在設定されているKPIの状況は、事業のアウトプット指標であるKPI 外国人対応可能施設数及びKPI 外国人向け滞在プログラム数においては、目標値以上に推移できそうである。これは、順調に事業が推進されてきた成果であると考えている。

しかし、事業のアウトカム指標であるKPI 外国人宿泊客数では、目標値に達成できていない。これは、新型コロナウイルス感染症の影響であり外的要因が大きい。新型コロナウイルス感染症は、世界各国にも広がり、外国人の入国制限措置等、コロナ過において、特に訪日外国人旅行者をターゲットとした事業KPIであるため、KPIの達成が今のところ困難な見通しにある。そのためKPI については、社会情報を鑑み上記のとおり下方修正をしたい。

また、KPI については、R3年度より追加した。本事業の目的は、欧米豪などからの訪日外国人旅行者を受入れる体制をつくることで、上質な観光地とし、国内旅行者にも滞在できる観光地として選んでもらえるブランド力をつけることである。そのため、コロナの影響を考慮し、国内需要への掘り起こしや在日外国人をターゲットとして取り組むことで、コロナ収束後に向けた準備を行い、訪日外国人旅行者の誘致へと繋ぎたい。よって、国内もターゲットとした『国内宿泊客数』のKPIを追加し取り組むこととした。